

明るい不登校を応援する会

子どもが不登校になったらどうすればいい？を考える 草津市で「明るい不登校フォーラム」開催

子どもが不登校になると、将来が心配になり当事者も保護者も不安に押しつぶされそうになります。不登校に関する理解者を一人でも多く増やし、当事者とその家族が生活しやすい環境をつくるためにフォーラムを開催します。

講師に大阪市立大空小学校の初代校長木村泰子氏を迎え、『「ふつう」ってなんですか？～子どもの聞こえない声を聴いていますか？』をテーマに基調講演を行います。

第 2 部では、当事者やその保護者、支援者が横のつながりを作り正しい最新情報を受け取れる機会として交流会もいたします。

「明るい不登校」は 2021 年 2 月に音声アプリクラブハウス上で発足した親の会です。大晦日も元旦も朝 8 時から毎日開催し、先日 700 回目を迎えました。LINE のグループは 700 人近くが参加している日本最大のオンライン不登校の会です。「明るい不登校」の「明るい」は保護者が少しでも明るくなってほしいとの想いから名付けました。不登校になる子ども達は罪悪感を持つ子どもが多いので、学校に行く行かないでジャッジされず、家庭が明るくなる事で子ども達も次第に明るくなる事を願って活動しています。

日時 2023 年 2 月 5 日 13:20～16:00

会場 滋賀県草津市 市民総合交流センター（キラリエ草津）

プログラム	13:00～	受付
	13:20～	開会
	13:30～	第 1 部 基調講演
		演題 『「ふつう」ってなんですか？ ～子どもの聞こえない声を聴いていますか？』
		講師 木村 泰子 氏
	15:00～	第 2 部 不登校関係者交流会
	16:00	閉会

参加者 不登校の子とその保護者、不登校支援者、不登校関係者、学校関係者等 90 名

主催 草津市草津学区社会福祉協議会

明るい不登校を応援する会

申込み Peatix にて先着順で受け付け <https://akaruifutoko.peatix.com/> （満席となりました）

問い合わせ先 明るい不登校を応援する会広報部（山本・石谷）

TEL 090-9271-6614

Email akaruifutoko.ch@gmail.com

【講師プロフィール】

木村泰子氏

大阪府生まれ。2006年に開校した大阪市立大空小学校の初代校長を9年間務める。大空小学校では「すべての子どもの学習権を保障する」という理念のもと、教職員や地域の人たちとともに障害の有無にかかわらず、すべての子どもがいつもいっしょに学び合っている。2015年には大空小学校の1年間を追ったドキュメンタリー映画「みんなの学校」が公開され、大きな反響を呼んだ。この映画は文部科学省の特別選定作品にも選ばれ、現在も全国各地の教育現場などで自主上映されている。

2015年春に、45年間の教員生活を終え、現在は講演やセミナーで全国の人たちと学び合っている。

【「明るい不登校」の活動概要】

活動目的…不登校の親の会

活動日時…オンラインで毎朝8時～9時。全国各地で毎月1回開催。

場所と部員数…クラブハウス（音声SNSアプリ）1300人、LINEグループ700人

内容…

- 1)不登校に関する情報を得られる
- 2)辛い気持ちを話せる
- 3)経験者の話を聞ける

〈主催者よりひと言〉

お母さんが明るくなれますように♡そして、子どもの自殺をなくしたいと願って活動しています。

ホームページ

<https://akaruifutoko.hp.peraichi.com>

紹介動画

https://drive.google.com/file/d/1Gh_7Et2XFBmIvqyEwyVUT3aqaKRLFh2d/view?usp=drivesdk

明るい 不登校 フォーラム

(受付13:00~)

令和5年2月5日(日)

13:20~16:00

市民総合交流センター

キラリエ草津 502・503会議室

第一部: 基調講演

「ふつう」ってなんですか？

～子どもの聞こえない声を聴いていますか～

講師: 木村泰子氏

大阪市立大空小学校初代校長

第二部: 交流会

子どもが不登校になると子どもの将来が不安になり大人も子どももそれに押しつぶされそうになる。当事者が生活しやすい環境を作るために多くの理解者を増やす事や、当事者やその保護者が横のつながりを作り正しい最新情報を受け取ることが重要です。

メール申込みは▶ sun914r-h-y@i.softbank.jp

主催: 草津学区社会福祉協議会

明るい不登校を応援する会

後援: 草津市・草津市教育委員会

(社福)草津市社会福祉協議会・FMおおつ



お申し込み